

別紙

ご参考：立命館大学 IoT セキュリティ研究センターについて

1. 組織(研究員一覧)

氏名	所属学部・職名	現在の専門(主たる役割分担)
上原 哲太郎 (センター長)	情報理工学部・教授	システムセキュリティ(CPSF 準拠のセキュリティ基準の策定、教育プログラム策定)
國枝 義敏	情報理工学部・教授	プログラミング言語、HPC(形式仕様によるセキュアプログラミング)
西尾 信彦	情報理工学部・教授	ユビキタスネットワーク(ユビキタスネットワークの環境整備)
野口 拓	情報理工学部・教授	サイバーフィジカルシステム(アドホックネットワーク)
前田 忠彦	情報理工学部・教授	無線通信(IoT 向け生体認証)
毛利 公一	情報理工学部・教授	システムソフトウェア(組み込み向けセキュア OS)
佐竹 賢治	情報理工学部・准教授	暗号理論(ブロックチェーン)
西村 俊和	情報理工学部・准教授	ネットワーク(アドホックネットワーク)
山本 寛	情報理工学部・准教授	サイバーフィジカルシステム(ブロックチェーン)
瀧本 栄二	情報理工学部・助教	ネットワーク(ブロックチェーン)
鄭 俊俊	情報理工学部・助教	ソフトウェア信頼性(ソフトウェア信頼性)
藤野 毅	理工学部・教授	ハードウェアセキュリティ(PUF による認証基盤の IoT 応用研究)
稲葉 光行	政策科学部・教授	法情報学、認知科学(テキストマイニング、データマイニング)
宮脇 正晴	法学部・教授	知的財産法(IoT セキュリティに関わる知的財産権の検証)
徳田 昭雄	経営学部・教授	社会システム工学、経営学、標準化研究(規格の国際標準化への検証)
依田 祐一	経営学部・准教授	経営学、情報システム、ビジネスシステム(基準の施行による変革した情報システムのマネジメントへの影響検証)

2. 特色

(1) 実績ある研究者の参画

セキュリティとは社会と密接な関係にある実学的な研究分野であり、特に IoT セキュリティの確保は次世代スマート社会における安全安心確保の前提となる社会的要請である。本研究センターの研究員は既に多くの産学官連携研究実績を有しており、その実績を基に、企業との緊密な連携を軸にし、研究成果の迅速な社会実装を図る。

(2) 企業コンソーシアムを通じた展開

センター開設後、可及的速やかに企業コンソーシアムを設立し、同コンソーシアムを通じた研究を推進する。多くの企業に産業界の垣根を越えて参画を募り、活発な活動を展開する。

(3) 若手研究者の育成

本研究センターに若手研究者を研究員として受け入れ、研究に参画させるとともに、セキュリティ教育プログラムの講師としても登用する。IoT セキュリティに関するアカデミックなバックグラウンドを有しつつ、社会実装を牽引する IoT セキュリティ技術開発者リーダーへと育成する。

以上